



# 伊藤史子研究室

## ◆研究分野

住み心地の良いまちとは？それを実現するには？答えを探して、都市・地域に関する解析的な研究、住環境評価や都市構造、都市空間行動分析などに、GIS や数理計画、環境心理の手法を駆使して取り組みます。

## ◆研究テーマ

### ア) 住環境評価・都市構造分析

心地よいまちとはどのような状態か？人々の評価とまちの状態の関係がわかれば、まちづくりのヒントが見つかるはず。まちの状態を客観的にとらえる、まちを客観的に評価するとは、どのようにすればよいのだろうか？

住宅選択行動の際に求められる必要情報とは何か？どうやったら心に届くだろうか？

### イ) 都市内の行動と心理

都市を訪れる人々の行動は様々な意味を持つ。多数の訪問者を受け入れる街、東京。街路空間の歩行時の景観評価や、経路選択を分析することで都市の魅力が見えてくる。どのように歩行実験をするか？経路選択の特徴をどう表現するか？

### ウ) プロジェクトや都市施設の配置・整備に関する数理的検討

プロジェクトや施設の設置・整備、その効果は？住み心地は良くなっているか？コストとのバランスの点からはどうか？数理的に解いてみよう。効果的なプロジェクトとは？持続可能で住民にやさしい「住み心地」を提供する施設配置や整備とは？

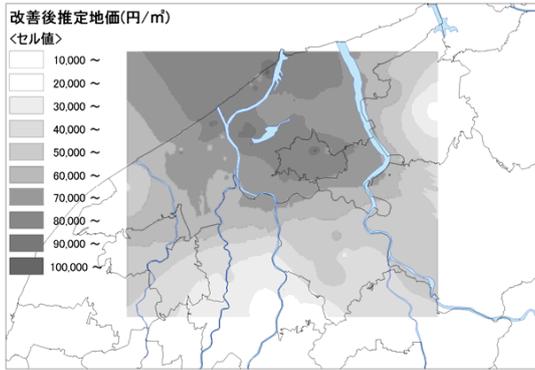
## ◆これまでの卒修博論のテーマ例

- ・ 豪雪地帯の道路整備費用と居住者利便性
- ・ 「大地の芸術祭」お薦め Map
- ・ ライフステージと住み替え要因
- ・ green インフラとしての堤防 (Conjoint)
- ・ 治水事業効果の計測 (HPM)
- ・ 町屋建築の保存に関する便益 (CVM)
- ・ 市民便益に基づく区役所配置案の検証と提案 (TCM)
- ・ 土地利用変化予測 ANN モデル
- ・ 市街地自転車ルートの network 分析
- ・ グラフィティ(落書き)分布
- ・ 広場ベンチの communication 誘発配置
- ・ 心地良い彷徨行動を誘発する都市
- ・ 景観評価と街路構造の複雑さ
- ・ 住宅コンセプトと子育てスペース
- ・ 保育園の立地と園外活動ルート
- ・ 垂直水平移動の負荷と建物形状
- ・ 電気自動車の地域別普及可能性
- ・ 時空間行動の類型分析手法提案
- ・ 東京 Olympic の街路空間レガシー
- ・ 公共施設再編の数理的検討
- ・ 天空率の広域分析と都市イメージ分布
- ・ 歩行ストレスに配慮した街路空間

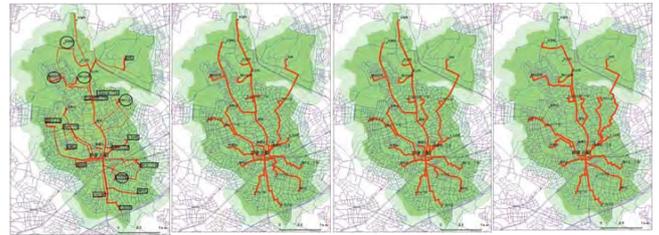
## ◆伊藤研ご希望の方は

- ・ 事前に伊藤と連絡を取ってください (研究計画について相談しましょう)。
- ・ 研究室会議や授業等の見学希望はご連絡下さい。
- ・ 下記までご連絡お待ちしております。

# 治水事業の便益推定(ヘドニック価格法)



# 自転車にとって快適なルート(ネットワーク分析)

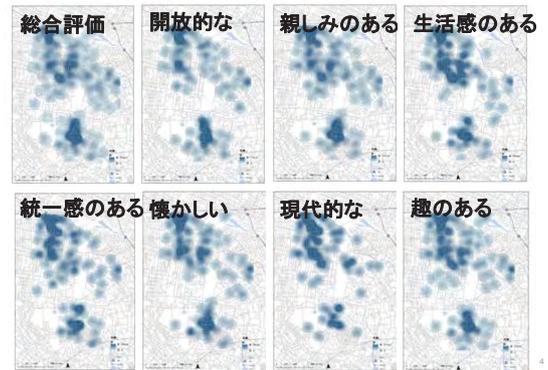


・ルート選択アンケート ・最短距離ルート (駅に向かう)  
 ・最短時間ルート ・&勾配制限ルート

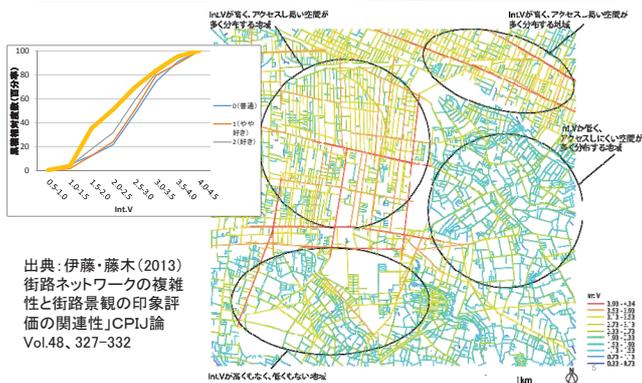
>ネットワーククロスM関数法により、類似度を分析  
 出典:小杉・伊藤(2009)「市街地における自転車ルートに関するネットワーク分析」、CPIJ報No.8、70-75.

# 街路の複雑性と景観評価 散歩×景観カフェ

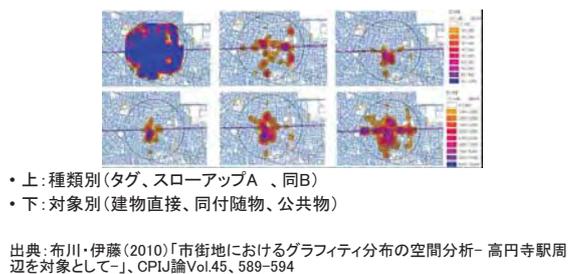
# 図3 評価軸ごとのカーネル密度分布



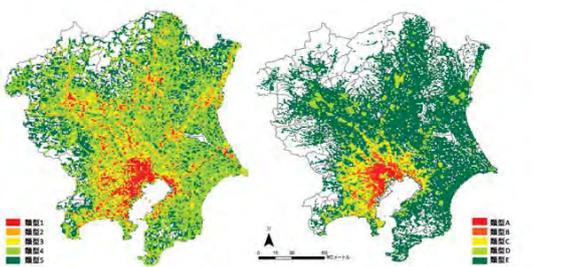
# 左図: Int.Vと景観評価 / 右図: Int.Vと地域の特徴



# 都市のグラフィティ分布<安全安心>



# 交通インフラ類型と居住類型の地理的分布



出典(次の表も):土屋・伊藤他(2016)「自家用車の利用実態からみた電気自動車の普及可能性」CPIJ論vol51、46-57

# 表-6 交通インフラ類型の特徴

	類型1	類型2	類型3	類型4	類型5
幹線交通	◎	◎	×	×	×
生活交通	◎	▲	○	▲	×
ガソリンスタンド	◎	○	○	×	×
バス	◎	○	○	×	×
鉄道	◎	▲	▲	×	×
特徴	交通の便がよい	幹線交通が便利	生活交通・GS・バスは便利	バスと生活道路が中程度	バスと生活道路の便が悪い
利便性	高い				低い

# 表-8 居住類型の特徴

	類型A	類型B	類型C	類型D	類型E
商業所	◎	○	▲	▲	×
人口	◎	○	▲	×	×
世帯	◎	○	▲	×	×
高齢化	▲	▲	▲	▲	◎
單身化	◎	○	▲	▲	×
特徴	×	×	◎	◎	◎
戸籍	×	×	◎	◎	◎
立地	都心部	近郊外	遠郊外	地方都市	地方部
居住集積度	高い				低い

凡例: ×(不便)→▲(やや不便) 凡例: ×(低い)→▲(やや低い)  
 →○(や便利)→◎(便利) →○(やや高い)→◎(高い)